

「関西地区FD連絡協議会」で ポスターセッションを行いました。

4月24日に京都大学で行われた「関西地区FD連絡協議会第3回総会」において、LA（ラーニング・アシスタント）が中心となりポスターセッションを行いました。

発表テーマは、昨年度「大学教育・学生支援推進事業大学教育推進プログラム」に採択された「三者協働型アクティブ・ラーニングの展開－学生の「考動力」育成をめざして－」

の取組についてでした。約1ヶ月の準備期間を要しLAが完成させた手作りポスターを用い、参加者へ取組内容について説明しました。

実際にLAとして活動している学生が説明員となることで、授業現場でLAがどのように活躍しているかについて生の声を伝えられました。参加者からは「LAが授業に入ることによってどのような効果が挙げられているのか」「LAの研修・育成体制はどのように



LA作成のポスター

Learning Assistant

LA活動報告



説明員として参加したLAと教職員

なっているのか」等の様々な質問が挙がり、本取組やLAへの関心の高さがうかがえました。

また、参加者からは貴重なご意見も多数頂戴し、今後本取組を発展させていく上でのヒントを得ることが出来ました。そしてLAにとっては、取組の説明や質問への回答を自分自身が行ったことで、これまでに修得したスキルや経験の棚卸しをする機会となりました。

今後も本学のLAに関する取り組みを学内外へ積極的に発信していきたいと考えております。（CTL事務局）

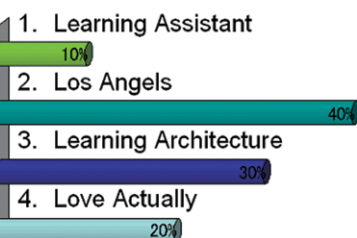
教育開発支援センター 活用案内 CTL

お気軽にお立ち寄り頂ける空間と、授業に役立つ様々な書籍やツールをご用意してお待ちしております。特にクリッカーは、既に複数の先生方からご興味を頂いております。これは担任者と受講生の双方向コミュニケーションツールで、学生のレスポンスをリアルタイムでパワーポイントのスライドに表示することが可能です。デモンストレーションや操作説明等も随時実施しておりますので、ご興味のある先生方はぜひ一度お越しください。



クリッカー端末
(KEEPAD JAPAN社製「Turning Point」)

問・「LA」は何の略語か？



回答結果がリアルタイムにスライドへ表示

書籍紹介（いずれも貸出可能です）

● 高等教育事情を考察する

- 『変貌する日本の大学教授職』 有本章（編著）（玉川大学出版部）
- 『大学教育を科学する－学生の教育評価の国際比較』 山田礼子（編著）（東信堂）
- 『教育の自治・分権と学校法制』 結城忠（著）（東信堂）
- 『大学は生まれ変わるか』 喜多村和之（著）（中央公論新社）
- 『世界の大学危機』 潮木守一（著）（中央公論新社）
- 『大学教授職とFD』 有本章（著）（東信堂）

『大学の起源』

Haskins, Charles Homer (著) 青木靖三 他（訳）（八坂書房）

● インストラクショナル・デザインを知る

『インストラクショナルデザインの原理』

R.M. ガニェ 他（著）鈴木克明 他（監訳）（北大路書房）

● 授業デザインを考察する

『先生のためのアイディアブッカー協同学習の基本原則とテクニック』

Jacobs, George M. 他（著）関田一彦（監訳）（ナカニシヤ出版）

『授業デザインの最前線』 高垣マユミ（著）（北大路書房）